



平成 30 年 10 月 25 日

ファンタジー性を追求した新しい「ぬいぐるみお泊まり会」を開催

岡山大学大学院教育学研究科の岡崎善弘研究室（教育心理学講座）は 11 月 25 日、子どもたちを対象に、読書意欲の向上を目的としたイベント「ぬいぐるみお泊まり会」を未来屋書店岡山店で開催します。子どもたちがお気に入りのぬいぐるみを本屋に預け、返却する際に、そのぬいぐるみ達が本屋で遊んでいる様子を動画で見せ、ぬいぐるみからの手紙と絵本を一緒に渡すというものです。ぬいぐるみお泊まり会に参加すると、子どもたちの自発的な読書活動を促進することが示唆されており、その研究成果を応用した企画です。ぬいぐるみたちが気に入った絵本を子どもたちに読み聞かせたり、ぬいぐるみたちの活動の様子を動画で紹介したり、ぬいぐるみたちの足跡を書店内へ探しに行くなどの活動を予定しています。さらに、今年から劇団夢幻月が参加し、世界観を親子で楽しむことができるようにしています。

1. 名 称 ぬいぐるみと不思議の森の本屋さん
2. 日 時 11 月 25 日（日）10：30～11：30（午前の部）預かり
11 月 25 日（日）13：00～14：00（午後の部）預かり
12 月 16 日（日）10：30～11：30（午後の部）返却
12 月 16 日（日）13：00～14：00（午後の部）返却
3. 場 所 未来屋書店岡山店（イオンモール岡山 5 階、岡山市北区下石井 1-2-1）
4. 対 象 者 3 歳～6 歳（就学前の幼児対象）
5. 定 員 約 20 人（午前 10 人、午後 10 人）
6. 申 込 方 法 WEB 上で参加を登録 <https://morebookman.com/nuigurumi2018/>
7. 参 加 費 用 2000 円
8. 概 要

・ぬいぐるみを預かる（1 日目） 魔法使いが登場し、さまざまなマジックを子どもたちに披露します。次に、ぬいぐるみたちが動けるようになるためには「魔法の言葉」を唱える必要があることを子どもたちに説明します。しかし、魔法の言葉は、本屋のどこかに隠されているので、探してきてほしいと依頼します。集めた言葉を並び替えると「魔法の言葉」が出来上がります。最後に、子どもたちに「魔法の言葉」を唱えてもらいます。

・ぬいぐるみと絵本を子どもたちに渡す（2 日目） ぬいぐるみたちが遊んでいた様子を動画で紹介します。その後、絵本と手紙を子どもたちに渡し、ぬいぐるみが選んだ絵本を子どもたちに読み聞かせします。

【昨年の様子動画】

2017 年に開催した様子を YouTube 上で公開しています。

ぬいぐるみと不思議の森の本屋さん いってらっしゃいの会

（前半：<https://www.youtube.com/watch?v=fz3j9IxfyuA>）



PRESS RELEASE

(後半 : <https://www.youtube.com/watch?v=s1Bi8p2AvEw>)

ぬいぐるみお泊まり会 (未来屋書店 : 岡山店)

(<https://www.youtube.com/watch?v=BwZpQm7WMMY> など)



【ぬいぐるみお泊り会開催の意義】

読書の必要性は以前から主張されていますが、子どもが自発的に絵本を開くような環境をどのように作ればよいのか、環境づくりについて議論は未だに続いています。ぬいぐるみお泊り会はその問題を解決する一つの方法として期待されています。自分の好きなぬいぐるみが絵本を持ち帰ってきてくれる体験は、その他の絵本を手にとったり、図書館や本屋に行こうとしたりするなど読書活動につながる事が期待されており、2010年頃から国内でも広く行われるようになりました。

共 催

岡山大学大学院教育学研究科

岡崎研究室 (発達心理)

未来屋書店 (岡山店)

本屋さん TRIP

ウィー東城店、劇団夢幻月

<お問い合わせ>

岡山大学大学院教育学研究科 講師 岡崎 善弘

(電話番号) 086-251-7713

(岡崎研究室HP) <http://okazaki-lab.com/>



岡山大学は、国連の「持続可能な開発目標 (SDGs)」を支援しています。